



## 「秘境駅カレンダー2017」のご紹介

昨年の鉄道フォトコンテスト応募作品などで構成された「秘境駅カレンダー2017」を制作しました。

数量限定1部  
2,300円で販売しております。



2017年は鉄分多めのカレンダーで過ごしてみたいかがででしょうか？幌延町の素敵な景色が登場し、地域の魅力が再発見できるカレンダーです。

なお、ふるさと納税返礼品としても活用します。

購入・問合せ先  
産業振興課企画振興グループ

電話：01632-5-1113（内線232・233・234・235）  
FAX：01632-5-2971

## 八月定例俳句会

雪溪に立ちて至福の深呼吸  
雪溪をざつくざつくと山男  
雪溪にこだま渡りて時眠る  
雪溪より出でたる水の冷さよ  
雪溪のかがやく朝日利尻富士  
雪溪を間近に買いし糠ぼつけ

幌延ほおずき俳句会

田	三	佐	熊	富	横
中	浦	藤	谷	樫	山
徹	宮	光	千	と	貞
男	吉	朗	恵	も	雄

## ほろのべの裏窓

■さんまに焼きいもに栗ごはん。おいしいものも季節がやっつてまいりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

■今月号のまちの話は、ゲートボール大会、長寿まつり、敬老会といったお年寄りの方々が主役を飾るイベントが盛りだくさんでした。なかでも、こざくら荘の敬老会は心温まるものでした。余興の一部に、入所

されている方々のお若い頃の写真をスライドショーし、ご本人にその当時のことをインタビューする企画があつたのですが、美男美女のスライドに会場はどつと沸き、マイクを向けられてはにかむご本人、傍で目を細めて懐かしんでいたご家族の姿がとても印象に残っています。見ているこちらまでほっこりする、優しい時間が流れていました。

● 広報へのご意見、ご要望をお寄せください ●  
総務財政課総務グループ  
電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811

## 秘境駅：安牛駅

～今月の駅ノート～

今月は、幌延町内の4つの貨車駅舎のうち安牛駅の「駅ノート」をご紹介します。



運休明けの特急サロベツ号

「幌延から歩いてきました。（台風で運休）さすがに少し疲れてきたかも。雄信内まで長いけど何とか歩きたい。」

おふ@draningsky123

「宗谷本線半日運休（昨日台風北海道に上陸の為）で、代行チャリで各駅訪問中。

雄信内集落（天塩町側）まで行って折り返します。問寒別はさすがに遠くて15時までに幌延まで戻れないので…、でも自転車や、上に書かれた方みたいに徒歩で行くと、日頃見逃しているものが見えていいものです。Yura」

◀取材記者・プチ鉄Y▶

鉄道旅を続ける皆さまは、天候などで旅の予定が狂ってしまっても、歩いたり、自転車に乗ったり、日頃見られない景色を発見されるようです。ゆる旅・スローな旅という分野がありますが、時間に縛られない、ゆっくりとした行程で楽しむ徒歩や自転車による秘境駅めぐりというのも、新たな観光分野としての可能性を秘めているかもしれません。

安牛駅の駅ノートには、「何もなくて良い！」というコメントが多く見られます。

地元では「何もない＝楽しくない・面白くない」ですが、ある人たちの基準では「何もない＝素晴らしい価値」となるようで、私たちの見方にも調整が必要と教えてくれるような駅ノートでした。



（平成28年8月末日現在）  
※（ ）内は前月比

男	1,243(+4)
女	1,172(+2)
計	2,415(+6)
世帯数	1,272(+7)